



めたばる

発行

自衛隊目達原駐屯地
〒842-0032佐賀県神埼郡
吉野ヶ里町立野7-1
TEL.0952-52-2161



ツイッター



@JGSDF_METABARU
#目達原駐屯地

5月現在
約8,500
フォロー中！

「フォロー」
「いいね」
お願いします。

「駐屯地ツイッター発信中」
目達原駐屯地隊員の訓練
行事・災害派遣情報など、
満載！是非ご覧下さい。

ホームページ



巻頭の辞

九州補給処長兼ねて目達原駐屯地司令
陸将補 竹内 綱太郎



5月駐屯地朝礼にて

柔らかな初夏の日差しを感じつつも、梅雨入り目前になり、職業柄予想される降水量が気になる季節を迎えています。さて、駐屯地は、春の定期異動により、隊員の入れ替わりがあり新年度を迎え、約2カ月が経ちました。駐屯地各部隊は受け入れ態勢を万全にし、転属者が思いなく任務に専念できるように駐屯地隊員一同でバックアップして所です。新戦力となった隊員は、新しい風として、新しい考え、技術、知識を組織に注入し活性化することを期待しています。

駐屯地は、9月に目達原駐屯地創立68周年記念行事を予定しています。我々が日々の訓練や各種活動に邁進出来るのは、地域の方々や協力団体の応援やご支援ご協力、隊員家族のご理解があつてこそです。一日限りではありませんが、日頃の感謝を込めて記念行事に向けて準備を進めて参ります。

結びになりますが、駐屯地は新年度の体制のもと、引き続き、佐賀県唯一の陸上自衛隊として、使命を自覚し、地域に信頼される駐屯地を目指し、隊員一丸となり任務や訓練にまい進します。

社会人一年生達が自衛隊式生活を体験

隊内生活体験

西部方面後方支援隊第106全般支援大隊(前段)
九州補給処補給部(後段)

駐屯地は、4月12日から14日及び19日から21日の間、今春社会人として第1歩を踏み出した2つの市町役場、民間企業2社の新入社員72名に対して隊内生活体験支援を実施しました。今年度は西部方面後方支援隊第106全般支援大隊(前段)及び九州補給処補給部(後段)が担任し、自衛隊の日課制限表に基づき、規則正しい集団生活を体験させるとともに、基本教練及び行進訓練等を体験し、社会人としての節度ある動作、規律と団結力の重要性を認識してもらいました。参加した佐賀銀行の新入社員の一は「短い時間でしたが、団体行動の中で多くの事を学ぶことが出来ました。今後の会社の業務でもチームワークを大切にして、頑張っていきたいと思います。」と感想を述べました。



基本教練体験



降りしきる雨の中10km行進体験



担任官に対する生活体験終了申告

スポット
ライト

桜と迷彩のコラボレーション 駐屯地一般開放

3月26日、駐屯地は観桜のため一日限定の「駐屯地一般開放」を行いました。前日から降り続いた雨も、昼には晴れはじめ、たくさんの方々を訪れ、桜や戦車などの前で写真を撮る姿も見られました。



九州補給処

匠の腕継承 九匠塾

九州補給処の人材育成の柱の一つである、※「九匠塾」（きゅうしよじゅく）について紹介します。「九匠塾」とは平成22年から始まり、補給処として保有すべき必要な専門知識及び技能の継承を目的としているものです。その具体的な要領は、職場（班以下）単位で構成し、塾長（専門知識・技術等習熟者）による実務を通じた塾生（若手職員等）に対して行う専門技術教育です。特に、西部方面隊の火器、車両、誘導武器、需品、通信電子器材、化学器材及び衛生器材の高段階整備を担任している九州補給処整備部は更なる技量向上を目指し、腕を磨いています。また、補給部、電計課、健軍支処、富野弾薬支処、大分弾薬支処及び鳥栖燃料支処においても同様に九匠塾があり、それぞれの技量の向上を図っています。

九州補給処は、引き続き西部方面隊の兵站の中核として隊員の特技に関する技術向上を図り、多様化する各種任務に即応してまいります。

※九州補給処の略「九処（きゅうしよ）」に由来



通信器材整備



丸鋼の6面加工



近距離地对空誘導弾(近SAM)特別技術検査



夏制服の製作

西部方面後方支援隊

第104不発弾処理隊

250kg爆弾不発弾処理 安全確実に処理完了

1月27日、大分県宇佐市の下水道工事現場において爆弾らしきものが発見され、大分県警察本部から第4師団司令部を通じて要請を受けた第104不発弾処理隊が現地へ向け緊急出動しました。現地に到着した江崎1尉以下4名は、当該物件の識別を行い、米国製250kg爆弾（信管付）であることを確認しました。不発弾処理に係る調整を部内外関係機関と綿密に行った後の2月21日、西部方面後方支援隊長 野口1佐以下14名（処理隊は隊長 田中3佐以下7名）が現地へ進出し、250kg爆弾の安全化に臨みました。住民避難（18世帯12事業所）が午前9時51分に完了した後、爆弾の信管離脱作業を開始、約30分の短時間で信管離脱に成功し、無事に任務を完了することができました。引き続き、処理隊は即応態勢を維持し、不発弾処理任務にあたっては、安全、確実を第一に民生の安定に寄与していきたいと思えます。

第103弾薬大隊

方面優秀隊員表彰伝達式 即応予備自衛官 加来2曹受賞



顕彰盾を授与される加来2曹（目達原駐屯地）

令和3年度の方面隊優秀隊員に第103弾薬大隊所属の即応予備自衛官 加来伸介2等陸曹が選ばれました。本来であれば、方面総監部において優秀隊員招待行事が実施されるところ、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から25日、西部方面後方支援隊本部において、西部方面後方支援隊長 野口1佐から加来2曹に対する表彰伝達を行いました。加来2曹は、平成15年7月に即応予備自衛官として採用されて以来、継続して招集訓練に応じ、令和3年10月末で延べ416日を達成するとともに、出頭率100%を継続中の隊員であり、この度、第103弾薬大隊隊員として、部隊戦力化に貢献した功績により、方面総監より顕彰盾を授与されました。引き続き、即応予備自衛官の活模範となり、西部方面後方支援隊の一員として更に活躍することを期待しています。



慎重に250kg爆弾を吊り上げる

第1戦隊ヘリコプター隊

第2代第1戦隊ヘリコプター隊長 新体制スタート



薄井隊長着任の辞



巡 閲

第1戦隊ヘリコプター隊は3月14日、第2代隊長として薄井一1等陸佐を迎え、着任式を行いました。着任式において、薄井隊長は「我々が誇り高く士気旺盛にして訓練精鋭である事はもとより、根底に相互の強固な信頼感が醸成されていることが必要不可欠である。」と述べ、統率方針「信頼」、要望事項「基本基礎の確行、徹底」「明るく前向きに」を要望しました。隊員一同は、薄井隊長の下、一致団結、新体制の新たな一歩を踏み出しました。

西部方面ヘリコプター隊

創隊54周年記念行事
恒例行事3年ぶり開催



お父さんの職場でみんなニコリ



ヘリコプターってかっこいいね

西部方面ヘリコプター隊は、3月27日、目達原駐屯地において創隊54周年記念行事を実施しました。OBをはじめ、多数の隊員家族等に来隊頂き、航空機の展示、体験搭乗等を実施して部隊に対する協力、気運及び信頼感を醸成するとともに、隊員の士気の高揚を図る事ができました。当日は天候にも恵まれ、佐賀県の桜の名所でもある目達原駐屯地の桜も咲きほころび、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で3年振りの開催となる記念行事を無事実施できたことに感慨深いものを感じました。これまで西部方面ヘリコプター隊に対してご理解とご協力を頂いた皆様に深く感謝するとともに、その期待に応えられるよう引き続き、隊員一丸となり任務完遂に努めて参ります。

第4飛行隊

第5次飛行訓練

高良台にて対空戦闘

第4飛行隊は、3月3日から4日までの間、高良台演習場において第5次飛行訓練を実施しました。本訓練では、展開地の設定に係る部隊の基本的行動と車両偽装、築城、対遊撃及び対空戦闘等、隊員の基礎動作について練度向上を図ることができました。引き続き、北部九州の防衛・警備のため第4飛行隊は日々の訓練に邁進していく所存です。



重機関銃を使用した対空戦闘準備



偽装網を使用し航空機を意識した対空戦闘

西部方面管制気象隊
第1派遣隊

少数精鋭部隊
戦闘戦技能力向上

西部方面管制気象隊第1派遣隊は、3月7日から23日までの間に救急法及び格闘練成・検定を実施しました。また、4月5日から8日までの間に大野原演習場において各隊訓練を実施しました。旧年度から新年度へ繋がる訓練として、少数分派での行動を前提とし、隊員のマルチスキル化を促進し、限られた環境の中でも状況に対応できる隊員の育成に努めました。第1派遣隊は引き続き一丸となり、任務達成に寄与すべく野外行動能力の向上に邁進します。



傷病者に対する手当



管制気象器材展開訓練

第321基地通信中隊

中隊武装走競技会
全力疾走

第321基地通信中隊は、2月16日から18日までの3日間、令和3年度中隊武装走競技会を実施しました。寒風吹き荒ぶ中、これまでの練成成果を発揮させるべく、体力検定3kmコースを激走し、隊員の体力・気力の向上を図るとともに、中隊の団結の強化及び士気の高揚を図ることができました。



いざ、スタートダッシュ！



激走する小野3曹

西部方面システム通信群本部中隊
映像写真小隊空中伝送班

即動訓練
不測の事態に対する
即対応能力向上



指揮所内で見積もりを立てる隊員達

空中伝送班は、3月24日、目達原駐屯地において、即動訓練を行いました。本訓練で今年の1月に実際に発生した日向灘沖を震源とする地震の想定下で、即動物品の準備及び指揮所の開設を訓練し、即応態勢を確認するとともに、即動部隊として不測事態対処能力の向上を図ることが出来ました。今後ともあらゆる不測事態に対応するため、即応体制を堅持し、映像伝送能力の向上に努めていきます。



速やかに物品の搬送準備

新着任部隊長等紹介

部隊長

第1戦闘ヘリコプター隊長
1等陸佐 薄井 一
出身 宮城県
職種 航空科
座右の銘 安心立命



第4飛行隊長
2等陸佐 熊谷 幸親
出身 岩手県
職種 航空科
座右の銘 考えることをあきらめない



第134地区警務隊長
2等陸尉 塩浦 謙太
出身 鹿児島県
職種 警務科
座右の銘 百聞は一見に如かず



主要幕僚

西部方面後方支援隊副隊長
1等陸佐 加藤 隆雄
出身 愛知県
職種 武器科
座右の銘 明けの夜はない



九州補給処整備計画部長
1等陸佐 山本 哲
出身 山梨県
職種 需品科
座右の銘 倒れる時は前のめり



九州補給処補給部長
2等陸佐 大内 竜裕
出身 福岡県
職種 需品科
座右の銘 懸命な思いこそ、我が道を照らす大事な灯なのである



九州補給処整備部長
2等陸佐 熊田 晃弘
出身 熊本県
職種 通信科
座右の銘 為せば成る



令和4年度防衛・駐屯地モニター

モニター6名に委嘱状を交付

駐屯地は、4月5日、令和4年度防衛モニター及び駐屯地モニターの委嘱式を行い、駐屯地司令より委嘱状を交付しました。式の中で駐屯地司令である竹内将補は「是非とも部外からの視点で空気になった意見を頂きたいと思っています。」と挨拶をしました。任期は防衛モニター2年間、駐屯地モニター1年間です。モニターの方々は自己紹介の後に具体的な活動の説明を受けました。今後、部隊見学や体験搭乗等の各種行事に参加して頂き、目達原駐屯地、自衛隊への理解を深め、貴重な意見を届けてもらいます。

防衛モニター



田中 正昭 様
(令和3年度モニター)



川尻 まゆ子 様
(令和4年度モニター)

駐屯地モニター



松永 康弘 様



中尾 浩一 様



百武 亮 様



福田 美華 様



中村 由美子 様



委嘱状の交付



記念撮影

只今、前進中。

若人奮闘記

田島 駿亮

(たしま りゆうすけ)

所属 九州補給処鳥栖燃料支処
階級 「陸士長」 職種 「需品科」
役職 「保管係」
・令和3年度入隊 27歳
福岡県福岡市出身
趣味は「映画鑑賞」
名門東福岡高校出身のラグーマン、ラグビーで培った不屈の精神で自衛官として頑張る2年目新人隊員



鳥栖燃料支処一押し若手陸士、目指せ陸曹の道！

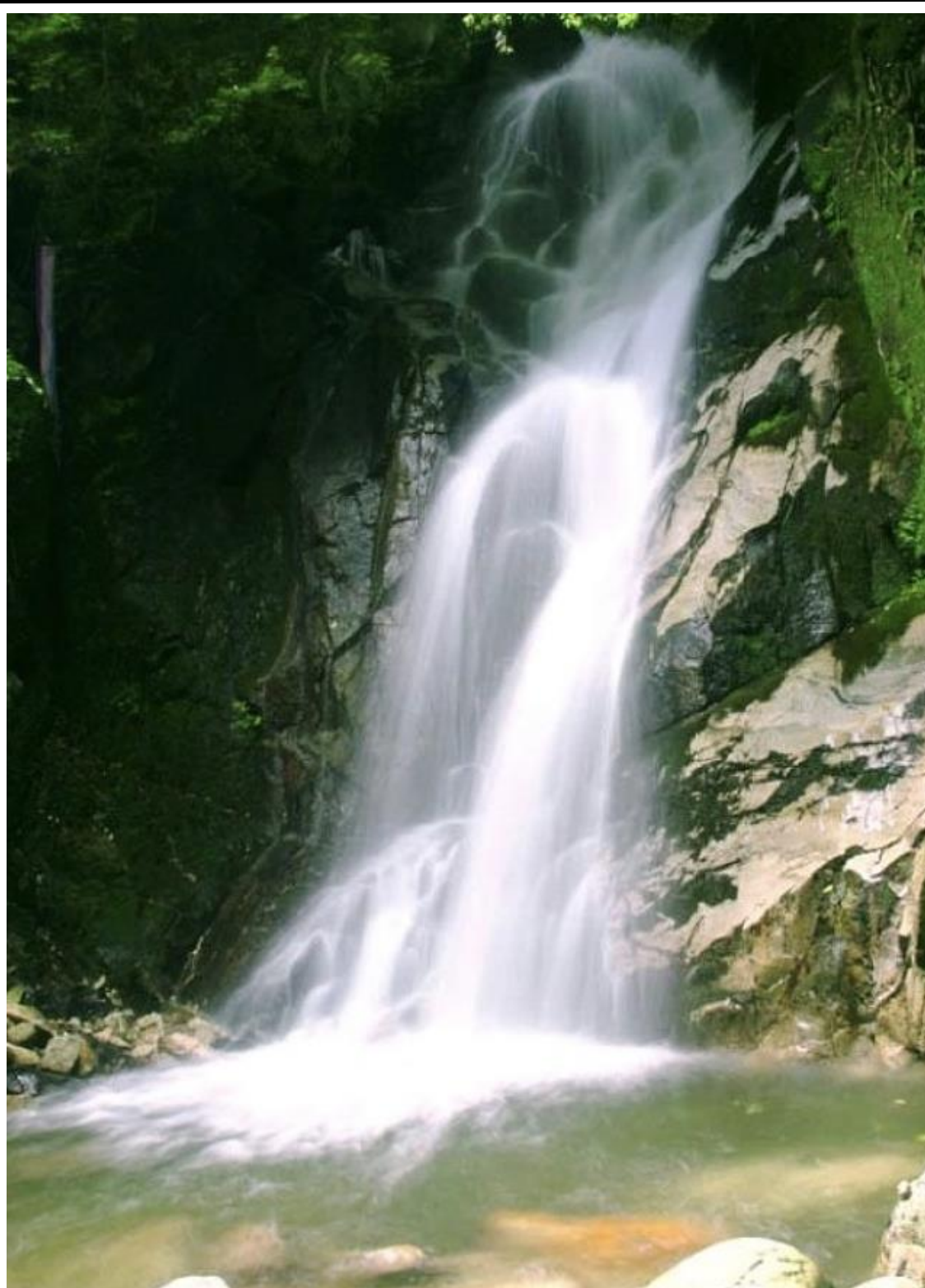
インタビュー
現在の職務を教えてください。
「私の職務は燃料の保管、運搬を行う仕事です。例えば分屯地で燃料を交付したり、九州の各駐屯地に燃料を運んで交付する仕事です。」
「目標や将来の夢は何ですか？」
「陸曹になることです。同期の陸士以上に勉強と体力練成を実施して立派な陸曹になることです。」
「自衛官になって感じたことは何ですか？」
「自分はまだ1年目ですが、他の職に比べて一人ではなく部隊で動く、協力して任務を遂行していくことだと実感しています。」
「ありがとうございます。」
「ありがとうございます。陸曹目指してこれから頑張ってください。」

知っとんね

駐屯地周辺スポット紹介

鳥栖市立石町にある、御手洗（おちようず）の滝を紹介いたします。駐車場から滝までは、緑豊かな木々に囲まれながら、山道を登り、心地よく癒されます。滝は二の滝、奥に一の滝とあり、最大高さ22メートルから迫力ある水流が魅力です。皆様も夏に向けて、涼を求めてみてはいかがでしょうか。

アクセス
県道31号線、通称川久保線、立石の信号を山手に約2キロ程。カーナビで「御手洗の滝」で検索できます。



一の滝

隊員趣味紹介
マイブーム

ゴルフ

MYBoom



橋本 真治 1曹
第4飛行隊(飛行班)

私の趣味を紹介します。
花の便りが聞かれる頃となり、国内ではゴルフ国内ツアーが開幕し、いよいよ私のゴルフツアーも開幕の季節となりました。広大で綺麗なコースで仲間と汗を流すひと時は最高の時間！コロナ禍で数々の制限はありますが、感染対策は忘れず休日にはゴルフで心身ともにリフレッシュしています。



メンタル強化とリフレッシュに勤しむ橋本1曹(左)

定年退官者及び予定者

▽	▽	▽	▽
31 3 1 7 29 19 18 7 4 6 29 26 24 23 18 5 23 18 11 11 4			
日 日 日 月 日 日 日 日 日 月 日 日 日 日 日 月 日 日 日 日 月			
九 九 九	九 西 九 西 九	九 九 九 西 九	九 西 西 西
処 処 処	後 後 後 後 後	後 後 後 後 後	後 後 後 後 後
3 2 准	曹 1 1 1 1	2 1 曹 1 准	1 1 1 1
佐 佐 尉	長 曹 尉 曹	佐 曹 長 曹	尉 曹 尉 曹
伊 白 佐	田 國 江 岩 北	松 梅 嘉 平 馬	手 釘 松 宮
形 澤 藤	古 分 頭 下 島	本 野 村 山 場	島 宮 本 崎
玲 信 宏	里 俊 真 孝 茂	圭 健 敦 健 幸	辰 久 仁 次 健
二 悟	賀 宏 哉 幸	三 三 一 広	美 夫 郎 一
	男		